

平成二十五年五月三十一日(金)

会場／出雲大社東神苑特設ステージ 時間／十八時三十分開演(十八時開場)

入場料／S席七千円 A席五千円 B席三千円(全席指定)

出雲大社「平成の大遷宮」奉祝奉納公演

絵と音と舞のコンサート

出雲に捧ぐ



絵

一部～三部に映像を投影
作品映像提供／マークエステル



一部 出雲神楽 七座より「清米」
演奏／出雲国若手神職有志

二部 いにしえと今を結ぶ
清浄なる雅楽の響き
演奏／東儀秀樹
東儀九十九
東儀雅美



三部 よみがえる
古事記の世界
舞踊／森山開次
菅井円加
小尻健太
和太鼓／佐藤健作



主催／奉祝奉納公演「絵と音と舞のコンサート」出雲に捧ぐ」実行委員会
(株式会社H&T、山陰中央テレビジョン放送株式会社)

後援／出雲大社「平成の大遷宮」奉祝事業実行委員会、島根県、島根県教育委員会、出雲市、出雲市教育委員会、神々の国しまね実行委員会、國學院大學院友会島根県支部、島根県院友神職会、山陰中央新報社

特別協力／出雲大社、島根県神社庁 企画運営／株式会社H&T

表紙絵／娘と婿に与える須佐之男命の祝福(部分)

映像

一部～三部に映像を投影 「古事記」をテーマに描く画家マークエステルの作品世界を舞台芸術化。 溢れる色彩が舞台に生命を吹き込み、神話の世界へと誘います。



マークエステル・スキアルジャフィキ / 作品映像 MARCESTEL SQUARCIAFICHI

フランスの名門貴族の家庭に生まれる。パリ大学を卒業後、外交官となる。初来日の際、水墨画の滲みの美しさに惹かれ画家に転身。ガラス工芸、漆、ブロンズ、シルク生地による制作を始め、ビエール・カルダン、ビエール・バルマンがオートクチュールで使用し、ヴォーグ誌で特集される。銀座ソニービル全館を使用し個展。東急文化村オープニング記念企画で個展、「日本神話 by MARCESTEL」を七ヶ国語版で出版。神道文化会より外国人初の文化奨励賞を受賞。上野の森美術館等、国内外にて個展を多数開催。全国100社を超える神社へ作品を奉納。サロン・ドートンヌ・アジア代表。オフィシャルホームページ <http://www.marcestel.fr>

高岡真也 / 映像制作 Shinya TAKAOKA

世界中の音楽、ダンス、アートとのコラボレーションをしながら旅を続ける映像作家。ビジュアルパフォーマンスプロジェクト「AURA」主宰。ティファニー、ブルガリ、ベネトン、レクサス等、数々のショーで映像演出。和太鼓グループ「Gocoo」や「喜多郎」のコンサートツアーではVJを担当。DVD作品にFinaldrop「Elements」、画家Alex Grey氏と共演した「WORLD SPIRIT」、ペリーダンサーMishaal氏とインドで制作した「sacred earth」などがある。

一部 二部

出雲神楽 七座より「清米」

地元の出雲国若手神職による清めの舞の奉納で幕開け。島根県の神社に奉納されたマークエステルの作品映像を背景に投影。

いにしえと今を結ぶ 清浄なる雅楽の響き

東儀家の奏者が心を込めて拵ぐ。歴史を超え、受け継がれた筆筈、笙、龍笛の美しい音色。



東儀秀樹 / 作曲・演奏 Hideki TOGI

1959年東京生まれ。東儀家は、奈良時代から今日まで1400年間雅楽を世襲してきた楽家である。父の仕事の関係で幼少期を海外で過ごし、ロック、クラシック、ジャズ等あらゆるジャンルの音楽を吸収しながら成長した。高校卒業後、宮内庁楽部に入る。楽部では筆筈(ひちりき)を主に、琵琶、鼓類、歌、舞、テロを担当。宮中儀式や皇居において行われる雅楽演奏会などに出演するほか、海外での公演にも参加、日本の伝統文化の紹介と国際親善の役割の一翼を担ってきた。その一方で、ピアノやシンセサイザーとともに雅楽の持ち味を生かした独自の曲の創作にも情熱を傾ける。1996年デビューアルバム「東儀秀樹」で脚光を浴び、以後次々とアルバムをリリース。日本レコード大賞企画賞、ゴールドディスク大賞 純邦楽・アルバム・オブ・ザ・イヤー、平成16年度芸術選奨文部科学大臣新人賞など、受賞歴多数。俳優としても、NHK大河ドラマ「篤姫」では孝明天皇役、映画「源氏物語」では一条天皇役として出演など活躍。15周年記念アルバム「TOGI」は日米同時発売となった。恒例の夏の全国ツアーを8月から開催する。オフィシャルホームページ <http://www.togihideki.net/>

マークエステル氏へ

日本人にはなかなかできない発想で日本の神髄を絵筆で語る。そこには日本に対する愛情が満ち溢れている。東儀秀樹



東儀九十九 / 演奏 Tsukumo TOGI

東儀家に生まれ、笙を元宮内庁楽長である故苗広晴、及び、故多志磨に師事。商社マンの夫と共にタイ、メキシコ、米国等での海外生活を12年送る。



東儀雅美 / 演奏 Masami TOGI

大学卒業後ロータリー財団奨学生として米国大学院留学。龍笛を元宮内庁の芝祐靖に師事。弟、母と共に日本国内及び海外演奏活動に参加し、日本文化の紹介を務める。

三部

よみがえる古事記の世界

驚異のダンサー・森山開次。ローザンヌ国際バレエコンクール優勝の菅井円加。国内外の第一線で活躍する小尻健太。「和太鼓に選ばれた男」、佐藤健作。必見です。



森山開次 / 舞踊 Kaiji MORIYAMA

1973年生まれ。21歳でダンスを始める。2001年エディンバラ・フェスティバルにて「今年最も才能あるダンサーの1人」と評され、同年自身の演出振付によるダンス作品の発表を開始。2007年ヴェネチアビエンナーレ・ダンス部門招聘の他、国内海外公演多数。2012年「曼荼羅の宇宙」(新国立劇場)にて「第30回江口隆哉賞」および「第63回芸術選奨文部科学大臣新人賞」をダブル受賞。ダンス・演劇などの舞台出演のほか、主な出演作に映画「茶の味」テレビ「からだであそぼ」「情熱大陸」「課外授業・ようこそ先輩」「旅のチカラ」「日曜美術館」ほか、最新作に「ACIDMAN」「風追い人」ミュージックビデオなど多数。

photo by 石塚定人

「情熱大陸」「課外授業・ようこそ先輩」「ACIDMAN」「風追い人」



小尻健太 / 舞踊 Kenta KOJIRI

3歳からバレエを始める。1999年ローザンヌ国際バレエコンクール受賞。モナコ公国モンテカルロバレエ団で研修を経て18歳で入団。その後、ネザーランドダンスシアターに移籍。創立50周年記念公演にて、キリアン作品を初演し高い評価を得る。2010年にイリ・キリアンの退団と共にカンパニーを離れ、フリーランス活動を始め。シルヴィ・ギエムイブニング「6000 Miles Away」、NHKバレエの饗宴2012、Noism1 ゲストメンバーとして金森様作品に出演するなどヨーロッパと日本で活動。主な振付作品「Inscription」(Noism2 委託)、「トキ」(津村禮次郎と共作)、「のちのおもひに」(自作自演ソロ)を国内外で発表。

photo by Momoko Matsumoto

「Inscription」(Noism2 委託)、「トキ」(津村禮次郎と共作)、「のちのおもひに」(自作自演ソロ)

映像 / 高岡真也 舞台監督 / 森脇由美子 照明 / 篠原力 音響 / sound ETHNO コスチューム / 成田久



菅井円加 / 舞踊 Madoka SUGAI

3歳でバレエを習い始め、6歳から佐々木三夏バレエアカデミーに学ぶ。2010年、東京新聞主催全国舞踊コンクール第1位、神戸新聞主催全国舞踊コンクール第1位。2012年2月、和光高等学校2年在学中にローザンヌ国際バレエコンクールで優勝。それを受け同月、文部科学省大臣表彰を受賞。また同年3月にはフランスのパリ近郊で行われたジョッソンドール国際バレエコンクールのプロフェッショナル部門で優勝。ローザンヌ賞の研修先として、ハンブルクバレエ団のセカンドカンパニーであるJ・ノイマイヤーが監督を務めるナショナル・ユース・バレエ(ドイツ)を選び、9月より研修中。

カンパニーであるJ・ノイマイヤーが監督を務めるナショナル・ユース・バレエ(ドイツ)を選び、9月より研修中。



佐藤健作 / 和太鼓 Kensaku SATOU

「'98サッカーワールドカップ・仏大会閉会式」にて、次期開催国代表として大太鼓演奏。国内外で活躍。05年、国立劇場公演。07年、「青年版国民栄誉賞・人間力大賞」準グランプリ受賞。08年、和太鼓奏者として初、「文化庁芸術祭」新人賞受賞。10年、「世界遺産麻島神社公演」。11年より、東日本大震災被災地での無料公演「不二プロジェクト」を継続。「ちはやぶる」「ハレの祭典」など、「古代神話」を基に壮大な舞台を創る。酒井はな氏(新国立劇場名譽ダンサー)らトップダンサー達と多数共演。霊地・戸隠で個人所有・世界最大の大太鼓「不二(ふじ)」と向かい合う。他の追従を許さぬ圧倒的、爆発的な打法で「和太鼓に選ばれた男」と称される。

photo by 大西勝夫

アクセス 出雲大社東神苑 特設ステージ島根県出雲市大社町梓築東195

- 飛行機・東京(羽田)、大阪(伊丹)、福岡 → 出雲縁結び空港(JAL、JAC)
 - ・空港からの連絡バス: JR出雲市駅行き(各便接続)、出雲大社行き(1日2便)
- J R・新幹線各駅 → 岡山駅 → (特急やくも) → JR出雲市駅(岡山から約3時間)
 - ・東京駅 → (寝台特急サンライズ出雲) → JR出雲市駅(約12時間)
- 出雲市駅から・一畑バス: JR出雲市駅 → 出雲大社・一畑電車: 電鉄出雲市駅 → 出雲大社前駅
- 自動車・中国道落合JCT → (米子道・山陰道) → 出雲IC(約2時間20分)
 - ・中国道三次東JCT・IC → (松江道・山陰道) → 出雲IC(約1時間15分)
 - ・出雲IC ~ 約15分

【交通アクセスの情報】 <http://www.izumooyashiro-daiseng.jp/>

平成25年5月31日(金)

出雲大社東神苑 特設ステージ
18時30分開演(18時開場)

S席 7,000円
A席 5,000円
B席 3,000円(全席指定)

就学前のお子様のご入場はご遠慮願います

お問合せ: 株式会社H&T 運営担当

tel.03-6407-4343(受付10:00~19:00) fax.050-3730-6305 e-mail info@h-a-t.jp <お電話でのお申し込み、郵送を承ります>

- ・出雲市民会館 tel.0853-24-1212(9:00~17:00)
- ・ビッグハート出雲 tel.0853-20-2888(9:00~17:00)
- ・大社文化プレイスうらら館 tel.0853-53-6500(9:00~17:00)
- ・ラピタ本店 tel.0853-21-6052(9:30~21:00)
- ・島根県民会館チケットコーナー tel.0852-22-5556(10:00~18:00)
- ・チケットぴあ tel.0570-02-9999 <http://t.pia.jp> (Pコード197-073)
- ・ローソンチケット tel.0570-084-003 <http://l-tike.com/> (Lコード65201)